

# 青少年専門員だより

73号

令和6年8月1日



## 明るいやまがた夏の安全県民運動 実施中！

青少年育成に関する県民意識の高揚・青少年のための社会環境づくりの推進

7月22日から8月21日の期間、「明るいやまがた夏の安全県民運動」が展開されています。この運動は、県と市町村、青少年育成県民会議、県警察、防犯協会連合会、交通安全協会などの関係団体が一体となり「安全で明るいやまがた」を創ることを目的として行われるものです。運動の重点の一つに「青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止」が挙げられます。置賜地区青少年育成連絡協議会では、この期間に重点的な取り組みを行っています。

各市町においては、有害図書類等の一斉調査活動を実施していただきました。雑誌、DVD、ゲームソフトの中には、子ども達に有害なものも含まれています。目に触れない手立てがなされているか、適切に陳列されているかなどについて、地域の皆様に実態を調査していただくことは、よりよい社会環境づくりのために大切なことです。

青少年専門員は、7月を重点月間とし置賜管内を7つのエリアに分けて広報車による広報啓発活動を行いました。

「いじめ・非行をなくそう やまがた県民運動」及び「大人が変われば子どもも変わる県民運動」のアナウンスCDを流しながら、地域の皆様に直接お知らせする機会は貴重です。小中学校周辺を巡回すると、1学期末を迎えて充実の学校生活を送る児童生徒の様子に触れることができました。

夏休み期間中、子ども達の安全・安心な生活のために、地域の皆様のお力添えをお願いします。



総合支庁ロビーに設置した広報コーナー

置賜社会教育振興会・置賜地区青少年育成連絡協議会・高畠町青少年育成町民会議

## 「合同研修会」を振り返って

6月29日、高畠町糠野目生涯学習館を会場に合同研修会が開催されました。

杉山氏は、幼い頃から性別違和を自覚していたといいます。社会生活を送る上での悩みや困難さに立ち向かってきた経験をもとに、自らの生き方を紹介してくださいました。

多様性、包摂性、公平性を認め合い、すべての人が尊重される世界になるためには、私たち一人ひとりがどのような考え方に基づいて社会を形成するのかということが問われます。新たな気づきがあり、あるべき方向性を深く考える講演会になりました。

ご参加くださいました皆様、ありがとうございました。

〈演題〉 「はじめてのLGBTQ」

～ 性の多様性と人権 ～

〈講師〉 杉山 文野 氏



# 学校警察連絡協議会から

## ～地域と学校、警察が一丸となった取り組みを推進する～

学校や警察署との連携や情報共有を重視して青少年の健全育成を推進するという観点から、今年度も米沢、南陽、長井、小国の各警察署管内の学校警察連絡協議会に出席させていただきました。

警察側から少年非行の発生状況や交通事故発生状況を報告いただくとともに、安全な学校生活を実現するため、事故や非行の未然防止のための取り組みについて話し合いが行われました。



小国地区学校警察連絡協議会

7/9 おぐに開発総合センターにて

参加して実感することは、各地区の小中学校と警察署には、地域特有の課題があるということです。登下校で国道を横断しなければならない地域では交通事故の絶無が最重要課題となりますし、鉄道沿線でつながる青少年の交友関係の広がりや問題化している地域もあります。また、ネットやスマホの普及により地域に関係なくどこでも起こり得る県全体の課題もあります。それらの課題を解決するために有意義な研修や情報提供が行われ、地域が一体となって児童生徒の健全育成を推進しています。

今後とも引き続き、学校と警察署が連携し、児童生徒の成長につながる対応を充実させていただきますようよろしくお願いいたします。

## フィルタリングとルールづくりで子どもを守る！

どの地区の学警連でも話題になるのが、インターネットに起因する犯罪から子どもを守ることの困難さです。スマートフォンを介した犯罪の被害者にも加害者にもしないためには、スマートフォンを与える保護者の責任で、フィルタリングを行うことが効果的です。契約時には必ずその説明を受けますが、実際は動画視聴や検索ができなくなるため、解除する場合も少なくありません。だからこそ、子どもがどのように使用しているのかに関心を持つことと、各家庭でルールづくりを行うことが重要になります。

### ルールづくりの例

子どもが納得するルールをつくるために、親子で話し合うことが重要です。

- 利用する時間帯や場所を決める。
- パスワードを保護者が管理する。
- 自分の名前や住所を教えない。
- 悩みやトラブルは必ず親に相談する。
- ルールを違反したら利用を禁止する。…など

## 毎月第3日曜日は「家庭の日」

上段が月別推進テーマ  
下段が行動実践事例

**8月** 「地域の人々とふれあい、交流を深める」  
・家族で地域の行事に参加しましょう。

**9月** 「お年寄りを敬い、お互いを思いやる」  
・おいちゃん、おばあちゃんと話をしましょう、話を聞きましょう。

家族そろって笑顔で過ごす時間をつくりましょう!!